

会議録

ぎふ清流国体恵那市実行委員会
第3回弓道競技（施設・式典・競技運営）
専門委員会

日 時 平成22年11月19日（金）

午後1時30分 開会

場 所 まきがね公園体育館

会議室

1 開会

○事務局

それでは定刻になりましたので、ただいまより第3回の弓道競技専門委員会を開催いたします。お忙しい中お集まりいただきまして、ありがとうございます。

会に先立ちまして、実行委員会事務局次長の西部がごあいさつを申し上げます。

2 あいさつ

○西部事務局次長

どうも皆さんこんにちは。事務局の西部です。お忙しいところ、3回目の会議ということでお集まりくださいまして、本当にご苦勞をかけております。

ずっと先だと思っていた国体も、いよいよあと1年半ということになります。それと、このリハーサル大会が来年の6月ということで、半年しかないということになってきて、そろそろ準備を急がねばならないかなと思っています。大体いろんな骨格はできてきたかと思いますが、さらに、その日を目指してということで、詰めて落ちのないような、そして全国の皆さんから称賛されるような大会に持っていきたいなど、今考えているところです。そのためには、皆様方のお知恵と工夫をお借りして、これから進めていきたいと思っております。本日もよろしくお願ひいたします。

○事務局

はい、ありがとうございました。

まず、きょうの会議の成立の報告をさせていただきます。

委員総数16名中、本日の出席現在10名、委任状が4で、過半数を超えておりますので、委員会規程第4条第2項に該当しますので、成立しておることを報告いたします。

それでは、議事進行につきましては、委員長となっておりますので、委員長さんのほうに進行のほうをよろしくお願ひしたいと思っております。

○委員長

皆さん、こんにちは。

お忙しいところお集まりいただきありがとうございます。それでは、これから議事を進行させていただきます。どうぞよろしくお願ひいたします。

3 報告事項

(1) リハーサル大会の認定について

(2) 第57回全日本勤労者弓道選手権大会視察報告について

(3) 第65回ゆめ半島千葉国体弓道競技視察報告について

○委員長

それでは、報告事項から始めたいと思います。

事務局のほうから報告をお願いしたいと思います。

○事務局

こんにちは。

資料の2ページをお願いします。こちら、岐阜県知事の古田肇さんのほうから、正式に、全日本勤労者弓道選手権大会をリハーサル大会と認めますという、認定書が届いておりますので、皆さんにご報告いたします。

報告事項(1)につきましては以上です。

○委員長

それでは、続きまして、の第57回全日本勤労者弓道選手権大会視察の報告についてお願いいたします。

○事務局

失礼します。

報告事項(2)ですけれども、ことしの平成22年6月12日から13日にかけて、山口市のほうで、全国勤労者弓道選手権大会のほうに視察に行ってきましたので、報告させていただきます。

期日は、今言ったとおりです。6月12日の土曜日が第1次予選。6月13日の日曜日が第2次予選、決勝トーナメント、閉会式を行いました。

2番としまして、競技会場は山口県の弓道場でした。

3番としまして、出場チーム80チームで、選手監督合わせて320人程度でした。岐阜県代表はイビデンが代表として出ました。

4番としまして、この大会にかかわる役員が107人、競技役員が64人、競技補助員こちらが81人、こちらは山口市内の高等学校の生徒3校で構成がされておりました。そして、山口市の実施本部としまして66人ということでした。

前日6月11日の金曜日に、山口県スポーツ文化センターのレクチャールームというところで、審判会議と監督会議を行いました。

3番としまして、視察員ですけれども、岐阜県の弓道連盟の方から10人、国体準備室から6人行ってまいりました。

視察内容としましては、競技施設や、体会及び競技運営、関係装飾・衛生、交通、警備等を中心に視察を行ってきました。こちらの大会で、岐阜県のイビデンが総合3位に入ったということでした。

次からは、山口市の大会の写真が載っております。簡単に、皆さんに反省を書いていたできまして、そちらを少しでも報告させていただきます。

まず、開始式ですけれども、会場に入ってみると、受付とマスコット人形があるだけで少し寂しい感じがした。視察団の事前受け付けをしていないため、IDパス、資料が足りなかった。国体グッズも数点しか販売していなかったため、少し寂しい感じがした。

審判会議ですけれども、開会式と同じ会場で行っていた。広い会場に数人であったため、別室で行ったほうがよいのではないかと思った。

監督会議。監督会議も同じ会場で行ったため、審判会議と同様に、別室で行ったほうがよかったのではないかと思う。事務局の不手際もあったため、開始が20分程度遅れて会議が始まった。

開会式ですけれども、アトラクションがないため、淡々と終わってしまったという感じがした。マスコットキャラクターが会場にいたのだが、前に出て紹介もなかったのが寂しい感じがした。

選手のバスの乗降所ですけれども、雨が降ったときのために、乗降用のテントがはってあった。ただ、選手は、足袋に草履を履いてくるので、降りる場所に養生等が敷いてあると、選手も濡れないで済むのでよいのではないかと思います。乗降所から弓道場に入るまで通路テントがあったが、何も敷いてないため、雨が降れば選手たちは濡れてしまうと思いました。

シャトルバスは、ワゴン車5台で回していましたが、選手の控所がすぐ横、歩いて3分程度のところにあつたため、ほとんどの選手が使用していなかった。弓台が車の中につくっており、乗る選手には非常に便利だと思いました。

等々、皆さんからそのような意見をいただいております。

報告(2)につきましては以上です。

○委員長

ありがとうございました。

続いては、報告事項（3）第65回ゆめ半島千葉国体弓道競技視察報告についてお願いします。

○事務局

失礼します。10月の1日から4日までの間、千葉県の匝瑳市のほうに視察に行っていました。

まず、10月1日の金曜日には、少年男女の近的の予選、青年男女の遠的の予選がありました。次、10月2日の土曜日、少年男女の遠的の予選、少年男女の遠的の決勝、青年男女の近的の予選がありました。10月3日には、少年男女の近的の決勝、青年男女の遠的の決勝がありました。そして、10月4日には、青年男女の近的の決勝がありました。10月4日の最終日には秋篠宮殿下がお見えになり、会場がすごくにぎわいました。

競技会場としましては、千葉県立匝瑳高等学校弓道場を近的競技に使用し、その近くに特設の遠的競技会場はつくってありました。

出場人数は314人の選手、監督が参加しておりました。競技会の役員としましては215人、競技役員は155人、競技補助員は176人、こちらは千葉県内の高校9校の生徒で構成がされておりました。競技会補助員が88人、運営ボランティアが235人、匝瑳市の実施本部が135人ということでした。

2番の会議としましては、前日9月30日に、匝瑳市立八日市場第二中学校の武道館で審判会議と監督会議と、トロフィー返還式を行いました。

3番の視察員としましては、市議会のほうから5人、地域協議会から4人、自治連合会から4人、国体の専門委員会から二人、岐阜県の弓道連盟から21人、体育連盟から一人、行政関係者で12人です。

視察内容としましては、山口県のプレ大会と同じようなことを中心に見てまいりました。次からまた写真が載っております。千葉県の反省が出ておりますので、読ませさせていただきます。

まず、審判監督会議ですけれども、監督会議において監督からの質問が聞き取れない。この場合、再度議長が質問の内容を説明してほしかった。思ったより審判員、及びそのほかの人が多くて、広い会場が必要であると思った。2時間ぐらいかかるので、お茶等を用意しておいたほうがいいのではないか。それから視察員用の席が少し足りなかったような気がしました等あります。

競技の運営状況につきましては、車場内の矢立ては軽くて持ち運びに便利で、矢を入れ

でも音がしないものを考えてほしい。競技進行、審判、特に、的前の方法が非常によく、見習うべきと思った。すばらしい運営でした。高校生と弓道の会員との役割分担を明確にしたほうがよいと思いました。天候に恵まれ、スムーズな運営がされていたが、スタンドが狭く、少し寂しい感じがした。高校生のボランティアがよく訓練されていた。

大会の運営状況については、匝瑳市のワゴン車で輸送は、待ち時間もなく、匝瑳市の職員の対応もよかった。トイレがあまりきれいではなかった。係員の対応がてきぱきとして大変よかった。

施設の状況につきましては、仮設トイレが少ないと感じた。観覧席が少ないと感じました。練習場の受付は届出制で、混乱もなくよかった。

そのようなことが、皆さんに書いていただいた反省の中にありまして、読んでみると、千葉県の運営方法はすごくすばらしいものがあつたので、見習うべきことが多いというような意見が多々ありました。

視察報告につきましては、以上です。

○委員長

ありがとうございました。

それでは、以上の報告事項につきまして、何か質問等がございましたらお話しください。ないようでしたら、ちょっとここで休憩とりまして、はい、質問お願いします。

○事務局

恐れ入ります。その場でお立ちください。

○質問者

今の1番のところで、ちょっとだけ。今の、第57回の選手権大会、山口大会のことですね。当地は、開会式が行われている総合運動公園の中にあるのですよね。山口市だけで12競技をやるそうです。それで、山口市は県からも、予算についてもなかなか厳しい要望が出ておりまして、それなりに制約はされていたということで、施設においてもなかなか十分に満足したものが用意できなかったということを知っています。相対的の数ですけれども、やはりそういった施設、あるいは全体の運営、それから開会式、監督会議なんかの進め方を見まして、やはり行政側の事務レベルと競技団体とのチームワークというか、事前の練習あるいはリハーサル、打ち合わせが十分になされてなかったのではないかなというような感じもしましたので、この辺はぜひ、事前の練習も含めて、こういった開会式を含めての打ち合わせ、恵那市実行委員会の事務方とよく相談して進めていければと思って

います。

○委員長

それでは、今お話がありましたように、よく連携をして、大会をスムーズに運営したいと思っておりますので、どうぞよろしく申し上げます。

4 協議事項

- (1) 恵那市協議運営実施要項（案）について
- (2) 恵那市競技用具整備要項（案）について
- (3) 第58回全日本勤労者弓道選手権大会（ぎふ清流国体弓道競技リハーサル大会）業務スケジュール（案）について

○委員長

それでは、引き続き、協議事項に入りたいと思います。恵那市競技運営実施要項（案）につきまして申し上げます。

○事務局

失礼します。協議事項の1、ぎふ清流国体恵那市競技運営実施要項（案）について、読ませていただきます。

1 目的

この要項は、ぎふ清流国体恵那市競技運営基本計画に基づき、大会における競技運営に万全を期するために、必要な事項を定める。

2 実施方法

ぎふ清流国体恵那市実行委員会は、ぎふ清流国体実行委員会と相互に連絡調整を図り、関係機関、団体、地域住民等の協力を得て、競技運営を実施する。

3、競技役員等の編成及び養成

(1) 競技会役員

競技団体、岐阜県及び恵那市の関係者をもって編成する。

(2) 競技役員

原則として、県内競技関係者で編成することとするが、必要に応じて、中央競技団体及び近県競技関係者で編成する。

(3) 競技補助員

市内の学校に在学する生徒で編成することを原則とするが、必要に応じて、近隣

地域在住の競技関係者を含めて編成する。

(4) 競技会係員。

市職員での編成を原則とし、関係機関等の協力を得て編成する。

(5) 競技会補助員

市内の学校に在学する生徒、一般市民及び関係団体等の協力を得て編成する。

(6) 競技会役員等の養成は、県及び競技団体と連携を図り、計画的な人員の確保と養成を努める。

4 競技記録 競技記録の収集及び速報は、競技団体と実施団体が緊密な連携のもとに、業務の習熟に努め、かつ正確に処理する。

5 その他

この要項に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

となっております。ご審議のほうをよろしくお願いいたします。

○委員長

ありがとうございました。ただいまのことにつきまして、何かご意見なりご質問がありましたらよろしくお願ひしたいと思います。

○質問者

競技役員は、今のところ競技団体としては、ほぼ大体決まっております。ですが、競技補助員のほうですが、1日目当たりの人数が最大87人を予定しております。87人予定しておりますが、勤労者のほうが39人ですね。ですが、これは1日当たりということで、例えば、千葉県、山口県でいきますと、総数でいきますと、もっと多い、延べ人数でいきますともっと多くて、対象の学校数もふえてくるということですので、その辺の認識をお願いします。

それから、学生につきましては、きょう伊藤先生見えていますが、その年の4月以降にならないと学校のクラブ入部の部員数も出ませんし、先生の異動もあります。ですから、最終的な確定はできませんけれども、ちょっと心配しているのは、現在国体で87人予定しておりますけれども、これを恵那市、中津川市だけで対応できるのかということだけがちょっと心配であります。

恵那市と中津川市で4校。

いや、もっとある。7校。坂下高校、中津川高校。

8校ですね。

すみません、7校ですね。

○委員

伊藤先生、あれですね。担当する、これに出てもらおう役員、いやその補助員というのは、やっぱり弓道部の学生さんのほうが。

○事務局

一応、本国体というか国体のことについては、東濃地区の学校で何とか対応するということなので、もちろん恵那市、中津川市中心ですけど、多治見まで含めて国体については対応するというに、現在しています。

人数が、どうしても足りない場合は、ちょっと西地区のほうまで広げていかないと対応できないと思う。

○事務局

はい。

○委員

学生の子供なんかは。汽車使って。

○事務局

あまり考えてないですけど。

恵那駅からここまでが、少し距離があるで。

シャトルバスでも使うか。

早い時間なら乗客は、少ないです。

競技補助員につきましては、やっぱり市内の子だけではやっぱりちょっと数が足りない想定しておりますので、市外の子もお願いするのですが、そのときは交通費が、電車代・バス代出ますので。ただし、私用の、ここまでタクシーで来たよとかいうのは、さすがにちょっと出ませんけれども。主要の交通機関を使っていただいて、例えば、中津から恵那駅まで来たよと。そのお金は支給しますし、そこからはシャトルバスを移動しますので、できる限り早い時間から、競技補助員が集まれる時間帯ぐらいからシャトルバスを運行させたいなというふうに、今思っています。

○委員長

その他何かございませんか。

中身の話じゃないですけども、3の(6)の、さっきも読みづらかったでしょうけど、養成に努める。

○事務局

養成に。はい、ごめんなさい。

○委員

あと（５）の、競技会補助員は市内の生徒とあって、市内の生徒に依頼する事に決まっていますが、競技補助員は市外も依頼しています、それはそれで間に合うのかな。

○事務局

そうですね、競技会補助員、一般的にボランティアと、大概ボランティアと呼ぶのが、この競技会係員というふうと呼称、国体のほうでは。学生でなくても、一般に登録されてみえる方が100名近くおりますので。

○事務局

それで、市内で十分かなというふうに今思っております。

○委員

それは、スケート等ひっくるめてですか。

○事務局

はい、一緒です。

○委員

時期があいている。

うん、時期が空く。同じ人が夏も冬もやるということですか。

○事務局

そうですね。まだ、これからも呼びかけていきますので、まだまだこれからもふえていくと思いますので。

○委員長

よろしいですか。競技会補助員というのはボランティアというものですので、やはり、競技を開催する開催市の範囲内の中で、国体を高めてまいりたいと思いますが。市外の方でも、やはり協力はしていただきたいと思いますので、基本的にはそうですけれども、市外の方にもボランティアをお願いしたいというように考えております。

○委員長

その他、何かございませんか。

ないようでしたら

それでは、協議事項（２）にいきたいと思います。恵那市競技用具整備要項（案）につ

いてお願いいたします。

○事務局

失礼します。協議事項（２）ぎふ清流国体競技用具整備要項（案）ですけれども。

1 目的

この要項は、ぎふ清流国体恵那市競技運営基本計画に基づき、大会における競技用具の整備に万全を期するため、必要な事項を定める。

2 実施方法

ぎふ清流国体恵那市実行委員会は、ぎふ清流国体実行委員会と相互に連絡調整を図り、関係機関、団体等の協力を得て競技用具の整備を実施する。

3 競技用具の種別

(1) 競技用

競技を実施するために、直接必要な備品及び消耗品。

(2) 運営用

競技運営に必要な備品及び消耗品。

4 競技用具の整備。

(1) 原則として、現有するものを活用する。

(2) 不足する競技用具については購入し、大会終了後に継続的な使用が予定されないものについては、できる限り借用する。

(3) 消耗品は、必要最小限の購入とする。

5 競技用具の管理等。

(1) 競技用具は、常に数量・動作確認等を行う。

(2) 競技終了後、借用器具については借用先へ返納し、購入物品は実行委員会等で適切に管理する。

6 その他

この要項に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

となっております。ご審議のほうをよろしくお願いいたします。

○委員長

それでは、この案について何か質問ございましたらお願いします。

今現在の様子等を含めて、ちょっとお伺いします。

○太田事務局長

競技用具の種別ですけれども、特に競技用、これに関する物品といたしますか、例えば、看的表示板、それから、看的表示板も観客席用のものと、実際の競技を表示する、的場にある看的表示板といったもののほかに、巻きわら台、矢立台といろいろなものが、実は実行委員会を経由してずっと全国を回っているものがあります。千葉県の方にも回っておりますが、既にそのときには、新潟県の方からも全部じゃなくて、ある程度必要最小限のものが回っていたようですが、それも手直しをして使っているという状況ですので、もう少し中身を見る必要があると思うのですが、今、これは何を恵那市でつくって、何を先催県の山口県や千葉県の方から回してもらうかということ、ちょっと今精査中ですので、具体的なものは追ってまた競技団体のほうで提示したいと思います。

実際には、実行委員会同士ですので、あくまでもその結果は実行委員会へこちらから資料を提出して、実行委員会の方から千葉県なり山口県の方へ、それなりの報告を、説明してやりたいと。

○委員長

その他ございませんか。ないようでしたら、次へ移りたいと思います。

それでは、第58回全日本勤労者弓道選手権大会（ぎふ清流国体弓道リハーサル大会）の業務スケジュール案について、お願いいたします。

○事務局

失礼します。A3でつくってある20ページをご覧ください。これから、6月のリハーサル大会まで、残り少なくなってきましたので、どのように事務等々を進めていくかという表がつくってあります。細かくてすごく見づらいと思いますけれども、大まかな流れがここに載っております。そして、事務局が考えたので、不手際もあるかと思しますので、ちょっと見ていただいて、この項目がないとか、あと、手をかける時間が短いのではないかなとか、もっと早くから進めたほうがいいのではないかなという意見がございましたら、また教えていただけますようによろしくお願いいたします。

来年度早々、6月に行いますので、どうしてもこの平成22年度3月までに進めていく事務が非常に多くあります。それで、皆様にすごいお力をお借りしないと、どうしても4月始まって6月という大会には間に合いませんので、どうかお力を貸していただけますようによろしくお願いいたします。

競技事項3につきましては、以上でございます。

○委員長

では、3の議案について、ご質問がございましたらお願いいたします。

○事務局

別冊の資料で、太田さんがつくっていただきましたので、こちらを太田さんのほうから説明をしていただけますように。すみませんが、お願いいたします。

○太田事務局長

資料1の別紙で2枚綴じ込んであります。2011年のカレンダーが後ろに付いておりますが、その裏に2012年の国体の年のカレンダーが載っております。

順番に読んでいきますが、競技会場仮設設置予定及び競技の前日の、要するに担当会議、審判会議あるいは開始式が前日になります。この日のことがここに書いてあります。

会期が、第58回全日本勤労者弓道選手権大会（リハーサル大会）の会期は、平成23年6月3日が前日の日となります。競技は、4日土曜日と5日の日曜日。この場合の、現在予定しております仮設弓道場の設置予定が、平成23年5月13日の金曜日を予定しております。この日に京都大会が終了して、すぐこちらへ持って来る準備をして、恵那市に運び込んで金曜日から設置をするということで、これは業者のほうは、京都の業者が決まっておりますので、ここに書いてあります。

13日から設置の準備をしまして、実際に使えるのは、業者の話ですと19日から使えるんじゃないかというようなことで、今、1、2回業者とこの辺の話はしたのですが、まだ、あとの話はしていませんが、このように大体運んでいきたいというふうに考えています。というのは、この後の、勤労者の実際の大会の前のいろんな、リハーサルのリハーサル、練習あるいは現地の打ち合わせ、そういうことが必要になってまいりますので、できる限り早いとこ使えるように、何とか恵那市さんのご協力を得て、準備をしたいという考えです。

それから一つ、前日の監督会議、審判会議、この辺のあり方について、今までずっと各大会まちまちです。一つは、山口市のように、あるいは千葉県もですが、なるべく、今、国体の簡素化で開会式そのものはちょっと縮小してくださいという意見があります。それで、この開会式あるいは開始式などをどのような形でやるかによって、監督会議、審判会議の時間も多少ずれてくるかなというような、今、思いでおります。ですから、この辺は、恵那市さんの開始式あるいは開会式、これに対する基本的な思いもちょっと言わせていただきまして、こちらの競技運営の中で考えていかなければならない事項だと思っております。

国民体育大会のほうにつきましても、同じようなことです。設営予定は、ちょうど夏休

み期間の真ん中、（8月）17日頃に京都のフジヤさんから運び入れてもらって、8月の28日からは使いたいということになっております。これにつきましては、1カ月以上日にちが、45日ぐらいありますので、この中で、各土曜日曜日なんかには恵那地区の弓道連盟の交流試合なんか入れて、実際の大会のリハーサル大会、練習あるいは打ち合わせなんかを何面か入れてやってみたいというふうに考えています。その次の前日の監督会議、審判会議、開始式の取り扱いについても、先ほど言ったとおりです。

今、この下にレイアウト図が描いてありますが、恵那文化センターで、両方につきまして開始式を行う予定でありますが、この内容も恵那文化センターの中に集会室というのが一つあるのですけれども、今まで集会室で監督会議、審判会議を行いたいというふうに思っておりましたが、やはり先催県などの開催状況を見ますと、集会室が非常に狭いと。役員、あるいは大会役員、競技役員が両側に並びます。最低2列ですね。前に進行、それから、大会の会長、副会長らが並びます。それから、後ろのほうにつきましては視察員が入りますが、やはり視察員も相当最近たくさんの方が見えますので、ホールいっぱいになってしまうといった状況です。ですから千葉の武道館なんかを見てもらいますと、ちょっと集会室では非常に狭いかなということですので、今、恵那市さんで考えていただいているのは、すぐ隣にあるのですが、この下の、恵那市立の長島小学校の屋内の体育館ですが、この中でやれたらというか、やっていこうという、今現在案でおりますので、この辺がどうかということなのですが。

すみません、私のほうからは以上ですけど。

○事務局

今の集会室ですと、今、太田さんから説明があったように、左右1本ずつテーブルを縦に並べまして、やはり大会役員の方をテーブルなしで、椅子だけで座っていただくということではできませんので、左右こういう向きにテーブルを並べまして、そして今度、前にテーブルを置きますと、非常に中のスペースが、人数がとれなくなりまして、そこに皆さん方にそれぞれにテーブルをとといいますと、非常に収まらなくなってしまうという状況。スケールで測って実測をしてきました。皆さん方のテーブルをなしにして、そして、椅子のみを配置しても、かなり窮屈なレイアウトになるということと、それから、視察員のスペースが、なく取れないとってしまったほうがいいと思いますけれども、そういう状況になるということがだんだんわかってまいりまして、それで、開始式を文化センター大ホールということで行うということ決定しておりますので、それで、最寄りの施設というこ

とで、長島小学校の屋内運動場のほうで監督会議を開催したらどうかというふうに事務局のほうで、少し案として検討をしておりますが、屋内運動場も、建設されて時を経ておりますので、恥ずかしくない程度にお化粧をというか、お化粧までは、工事まではなかなかかかれないので、パーテーションの何か立てたりして、ちょっとそれなりの雰囲気をつくるようなことも今後検討しなければならないかなというふうには考えております。

○委員

前期のほうも、国体のほうも、監督会議、審判会議、順番が逆といますか、審判会議が先にあって監督会議というのが通例。

○事務局

あと、時間的には、千葉が2時から始まりだって、割と間延びせずに進行し新潟は早い時間で始めたら、やっぱりちょっと間延び感があったので。これはもうちょっと遅くてもいいのではないかと。移動が今回は伴いますけども、多分それほど支障ないと思いますので。

○委員

一つ考えたのは、ちょっと私まだ、開始式をどういう形でやるかというのがあると思うのですが、ここに選手を輸送して来る時間とかいろいろ考えると、この時間でどうなのかというのはあると思うんですね。

○事務局

開始式自体は、選手を集める必要があるのですが、審判会議は、はなからこっちにいるので、それほど移動時間ということは。役員のほうが問題。競技役員のほうがこっちに移動してくる時間があるから。

○委員

それでも、会場からは、そんなに時間がかからない、ここからなら。

スムーズにいったら8分。

信号で混まなかったら

輸送するとかということになると、往復になっちゃうね。

文化センターへみんな集めといて、さっとやりゃあ。

こっちから行くだけやもんね、監督さんが。知れとる。

間延びすると、おる場所ないし。調子悪いなあ。

何か見るものがあったらいいけど。

3時やとちょっとえらいか、やっぱり。今、ひっくり返した監督会議を3時から。

審判会議を最初に。

審判会議を2時にして。

何か、もめれば別だけど。

施設のほうはいいですか。先ほどカレンダーのほうで、会場の設営開始から競技終了までの日にちは出ておるのですが、撤収が終わるまでの施設の占有期間というのは何かわかりませんか。

事務局

わかりませんが、勤労者につきましては中だけですよね。仮設も中。大きなものという
と、外の控え所になると。中は1日あれば十分片づくと思うのですが、外はちょっとわかりません。

○事務局

最低5日あれば片づけられるという話を聞いておりますので。

○委員

早めに確定を。そろそろ来年の予定を組む団体がありますので、早めに。

○事務局

そうですね。

○委員

まず、それを詰めていただきたいということと。

仕様書道理にしょうがないかね、それを。

いつまでに撤収というのを。

○事務局

撤収、そうですね。何日までにというふうには決めますけれども。

○委員

まず、一つそれと。もう一つ。簡単なことですが、先ほどの別紙のほうの、長島小学校の臨時的駐車場が、屋外運動場のほうに持ってくる。線が書いてありますが、ちょうどこの側が、スポーツ少年団が野球をする内野にかかるのです。スポーツ少年団、いつも駐車場で苦勞されてみえるので、できるだけ野球にかからないところを設定してください。

○事務局

わかりました。

○委員

要望がありますので。

それから、もう一つ。体育館をとということですが、何度かこれまでも要望が上がったと思うのですが、特に、長島小学校、コウモリの被害がひどいということを常々伺っておりますので、それまでに何らか。

○事務局

この間、総務課のほうの施設系のほうに聞いたら、もう駆除をしたという話を聞いておりますので、大丈夫かと思えますけども。それからは話を聞いておりませんが。

○委員

じめじめしたとこみたい。暗い、じめじめした印象が。

コウモリがどうすると。

コウモリが住んでいるのです。すごい量が、朝、体育館入ると、床がふんだらけ。掃除してからしか使えんという。夜使用していると、耳元をコウモリが飛んだということで、かねがね苦情を聞いておりましたので、念のために。

○事務局

暗くて、じめじめしたような印象をお受けになると思いますが、太陽も入りますし、普通の体育館です。ただ天井裏あたりにコウモリがいたと思しますので、1回、よく調査して、駆除、退治をしておきますので。

○委員

お願いします。

ここでやるよりしゃあないもんね。

文化センター、大ホールではできんから。

椅子は固定式やし。

階段やもん。

会議のような格好がとれへんでしょうから。

○事務局

できるだけ早くこれを決定しないと、学校があるのです、この日。

○事務局

授業がありますので、早く決めて、早く学校のほうにお知らせしないといけないので。

来年度の予算つくる。

○委員

いいですか、ちょっと。

審判会議、監督会議、大ホールでやっても良いでは、ないですか。何も、競技役員と実行委員会が対面して、中に監督あるいは選手が入るというスタイルが一般的ですけど、移動のことだとか、今、施設の関係、そういったことを考えて、全員が同じ方向、舞台のほうを向いているわけなので、椅子が固定されているのでどうしてもできないので。ちょっと従来のあれとは違いますけれど、移動しなくてもいいとか。ただ、この開始式とか開会式に、特別、市のほうから準備の都合がありアトラクションがあつて、そういう準備のためにということをお考えになっているのか、その辺のことはよくわかりませんが、できたら同じところでやっても私は。ほとんど、ある意味セレモニーですから。監督会議。

私も、いろいろ先催祭を研究させていただいて、やはり口の字でやって向き合つてゆつたりした中で、静かに。

千人ぐらい入りますよね。

○事務局

そういう形のほうがよろしいかと思つて。大ホールという案もございましたけれども、そちらのほうがよろしいかというふうに感じましたので。こんなふうを考えていまして。もし、そういった屋内運動場が古くてコウモリがいて、本当にみすばらしいものでしたら、その勤労者体育館のほうで、上にありますので、やって、シャトルバスで監督、審判の方を開始式会場へ送るという手だてもあるかと、今、次長のほうが言っておりますけれども。

○委員

勤労者体育館からの移動になると、相当大変なことになるので、それだったらもう大ホールだけにしちゃったほうが。違和感多少ありますけど、実質困るようなことは、大ホールでも発生しないとは思いますがね。

○事務局

今、ざっと、長島小学校体育館で審判会議、監督会議をやろうとしたときに、長机が70卓、椅子が視察員も含めて230ぐらい用意をしないといけないという状況です。その分経費もかかってきますので、もし大ホールでいいという話であれば、それでも。ちょうど来年度の当初予算の時期ですので。

○委員

それでやったらどうですか。

○事務局

そうですね。

○委員

並べるのとか大変ですね。

○事務局

そうですね。学校に置いてあるやつは、小学生用でちょっと小さいやつです。自分たちでやろうとするとやりにくいので、どうしても委託業者をお願いをしたいなと思っていますけども。

○委員

ぐちゃぐちゃにならへんか。ホールで会議というのは、イメージわからないな。

今、本当にここで決めていただければ。

○事務局

はい。できれば、議案には載っておりませんが、この場のどこでやるかということだけは決めていただけると、こちらとしては非常にすごく動きやすいなというところがあるのですけども。

開始式は、大分準備が要る。

開始式と監督会議やると、変わっちゃうなら、別のところでやってぱっと入ったほうが良いような気はするし。

弓連のほうにご相談しながら、イベント的なアトラクションみたいなものをできれば織り込んでいって、そしてこれも案のまた案ですけど、それぞれチームが座っていただいて、そして、チーム名と選手紹介のときに立ち上がっていただく。そのときに、プラカードを持つのか持たないのか、まだ、そこらあたりは検討していませんけども。

○委員

舞台の上に並ぶのだよね、役員が。そうだね。

前の、舞台から椅子までの間というのは、あんまりないのよね。

○事務局

席は外せますので、1列前列。

こっち向くだけの、こういう机を並べるだけの。

○事務局

はい。それはできると思います。1列前はとれますので。ただ、とっておいて、終わったあとまた設置する時間があれですね。

ちょっと時間がかかってしまいます。そうすると、ステージ上にこっち向きに。大会役員の方を並んでいただくというような。

○委員

これ、大会とかやったらああいうことでやるのだけども、舞台使うわね、その場合は。それは、1列とってオーケストラピットみたいな場所に机やって、やれんことはないわね。開始式もそれなしで、そこを使わずにやればできんことはないわね。

○事務局

私どもは、開催市としてはやはり、今まで先催県がやられたような環境を整えなければならぬという気持ちがありまして、もし大ホールで出来るという気持ちもありますけれども。そこのところを検討いただいて、大ホールでできるかできないかというのは、ちょっと私どものほうでは判断できないところがありますので。

○服部委員

何か、書類とか配るのでしょうか。最初に。そうすると、大ホールでやるならもう。

山口とかは、机なかったから。なしでも別に。

なしでもできる。

○委員

そうですね。一度、選手が入って並んでいただくようなことはあるのですが。その場で、ずっと進めていくということ。

私が思っているのは、わざわざ移動はしなくていいということですね。

○事務局

そうですね。

○委員

大ホールですから、その前に入れさせてもらって、約1,000人入るわけですから、選手も入れても十分収容できるという、その2点がまず大ホールでやったらどうかという。確かに、コの字にはなりません、先ほどちょっと萩山さんもおっしゃったように、舞台上に机で、相対する形になりますけど、主要役員をそこへ並んでいただくというふうなセッティングでも別におかしくないと思いますけど。ほとんどがコの字型にやっているという、何もそこにあまり固執する必要はないのでしょうと、私は個人的に思うんですけど

○事務局

事務局の中で、話す中では、あらかじめ座っていただいて、そしてお名前を読み上げて、そしてチーム名を言って、そして立ち上がっていただくという。

○委員

そうすると、直前が、今の話でいうと、監督会議がすんでいるわけだよね。その会場で。

○事務局

そうです、はい。

○委員

そうすると、外で待っていただかないと、ということだね。

○事務局

そうですね。

○委員

何百人という人が、選手がまたなくては、待つところがあるかないかということだ。

入場式やるなら、どっちみち外にいるから関係ないけど。三々五々集まってもらって座っとならしてもらって始めますよとなると、早い人は来ちゃうよね。

○事務局

そうですね。会場のセッティングに少し時間がかかります。選手の方すべて座っていただいて、メンバーチェック終わってというのと。

一般の人は入れないはずだから。シャットアウトですね。

○事務局

ですから、そういうことになると少し時間を、1時間半ぐらい。1時間ぐらい会場セッティングの時間、1時間要るかどうか、選手の人に全部座っていただいて、確認もして、いられるかどうか。

○委員

そうすると、審判会議だから、最初やるでしょう。それから選手を入れてごちゃごちゃやるとる時間が、1時間か2時間、その場で待たすことになっちゃう。

だいぶ間あけないといけない。

○事務局

そうですね。ちょっと間をあける必要はありますね。

○委員

30分もあればいいんじゃないの。

いや、シャトルバスで送り迎えするのでしょうか。

選手いっぺんに来るわけじゃなくて、順番に運んでこんといかん。早い組と遅い組。

早い組は、まだ会議やっとなと入れんわね。そのときにどこにいるかと。

まあロビーですよ。

外の駐車場。

雨が降ったら。

だから、監督会議が最後か。早く終わっちゃって、開始式がものすごく1時間か2時間、間があれば、選手は集まって来ないから

監督会議出た人や、選手達は待っていなければならない。

新潟で私ら待たされたのは、もうしばらく時間経ってから。嫌やったね、あれ。

新潟ありましたね。時間が。

ロスタイムがあった。

ただ、駅に近かったので、駅のところで何かやっていたから、

物産展だとか、交流広場みたいなのがありまして。

時間はあったわな。

三々五々着席してもらうのだけ、ちょっと上手に考えれば、中で、全部一緒のところできるところのほうが良い。

○事務局

そうですね。そういう時間の取り方によって、大ホールでも可能でしょうね。

あそこの、大ホールの段々の段状の席ですので、あまり入場行進は今のところ考えてないですけど。

○委員

例えば、アトラクションとか。

○事務局

はい。アトラクションは、できれば織り込むことをご了承いただければ、何らか地域のアトラクションでお出迎えをさせていただければというふうには思っています。

○事務局

演出のほうからいくと、監督会議、審判会議を大ホールでやっちゃって、そのあと、開

始式というと、メリハリがきかんといいのか、そのままダーツとっちゃってということになっちゃうので、要するに、予算も要るかもしれんけど、当初みたいに別のところで、審判会議と監督会議をやられたほうが時間のロスも少なく済むし、スムーズにいかへんかなとは思のですが。

せっかく恵那市さんが、大ホールで、余興的なものを入れようと多分されておると思いますが、その引き立たんというか。何かダーツとっちゃって、どこで済んじゃったって感じになっちゃうのでは、できれば違うとこでやったほうが、開始式はパッと映えるような気はする。せっかくやるのだから。

○委員

きちっとセットして、お迎えしたほうが格好はいいけどね。

待つてなく。会議終わるまで。

あくる日、大会が始まるから。

そうすりゃあ、選手が早く来た人がもう席に着いて、何時から開始と、選手に言っとけば、時間までに入って待つてれば、さっと始まるな。

これ、集会室は無理ということね。

○事務局

集会室は、本当に申しわけないですけど、最初からもうちょっと私どもが精査しとけばよかったですけども、実際、難しいです。無理です。

○委員

視察員がおれんな。

結構、視察員が多いでさ。

○事務局

集会室は、定員が300ですが、机とかそういうものが全くなくて、椅子だけ並べてめいっぱい入れて300ということです。通常200ぐらい、そういう状態でも200ぐらいでしか使えません。ですから、そこに大会役員用の机を置くと、左右にレイアウトしてしまうと、ちょっと難しいと思います。

○委員

役員を一気に両方とも減らしちゃって、ちょうどぐらい。もう役員なしで。

監督と審判員だけで。

しゃべる人だけでやる。それぐらいのスペースやわ。

○事務局

でも、私どもは素人なりに思うことは、やはり監督会議、審判会議ということになりますと、それなりの重さというのですかね、そういう何というか演出をしなければならないのではないかというふうに思っております、花壇を設置し、それなりの落ちつきと重さというのをある程度演出しようと思うと、この運動場になるのですけども、コウモリが飛んでおったなんて話を聞くと、非常に申しわけないなと思うのですが。

○委員

コウモリ逃げていこう。

○事務局

我々現場も知っておりますけれども、大丈夫ですので、コウモリさえいなければ。

ですから、道ものぼり旗かなんかでずっと誘導して行って、ちょっと機運があるような感じで演出すればどうかというのを、状況ですけども。

ただ、ご覧いただいたように、タイムスケジュールを上手に組んでいけば、大ホールの中でも、大丈夫かなというのは思いますけども。

○委員

難しいとこだね。

○事務局

ただ、地元の郷土芸能なんか出して、すぐ引いて。テーブルを片づけてそういうものを設定し、選手の方をさっと並べておいて、確認をとるとか、そういうスタンバイの時間が要りますので、ちょっとせわしなくなるような気はしますけども。

○委員

結局、最終的には、選手に負担かけたくないというのが一番だから。

○事務局

そうですね。

○委員

開始式でくたびれちゃって。

くたびれることはないと思うけど。

ただ、練習は、意外と遅くまでやりたいのです、前日は。だから、4時なら4時とかそういう時間に呼んでくるというのが、4時まででも練習、明るかったら練習したいというのが選手の気持ちだと思う。

スタートだからな。

そこでつまずいと思ったら、話にならん。

そこだけだな。

できれば、効率から考えれば、今の文化センターの大ホールで全部やるのが一番いいと思います、それは。

予算的には、そっちやし。選手のことを考えりゃ体育館。

分けたほうがいい。

ただ、駐車場だけは、グラウンドを使わないと、多分入れないかなと思います。

よっぽどかかるのですか。

○事務局

いや、大体今のところ、机が1本2,000円、レンタルだと。椅子が500円ぐらいです。

○委員

3,000円か。

○事務局

それに伴って、看板とか、今これ写真見ていただくと、審判員の看板がありますよね。そのような看板を設置し。あと、学校側が、下にシートを敷いてくれという話になれば、シートを敷かなあかんとか、そういう経費かかってきますので。それなりにはかかりますけども、やはりそういう別々がいいという話であれば、そのように予算取りをしていきますので。

○委員

旗も出てくるし、看板もいるし。別につくらないかん。

2枚要るってこと。

一緒にやるって聞いたことない。ちょっと怖いな。

昔というか、ちょっと前だと、開会式をもっと盛大にやっと思ったわね、以前は。そのときは、時間をちゃんと3時なら3時、3時半なら3時半に切って、それで輸送していたのだから。別にそうやって言ってしまうえば問題はない。もう、何時まで練習と決める。

○事務局

監督会議のときは、監督がこの1冊を持つとるだけやもんね。そんな幾つも書類並べるわけやない。この1冊だけやもんで。なくても、しかしいろいろ書き込むようなこともないし。

書類のことはいいけども、同じ所で3つ会議やって、選手とか監督に不快な目を与えへんかなということが一番心配。

○委員

選手のこと考えたら別のほうがいいと。経費が問題になるようだったら、屋内体育館でやりつつ、テーブルはやめちゃうか。

○事務局

経費のほうは、皆さんが用意してほしいという話になれば、そのようにしますので。今のことは外していただいて、頭から。どちらのほうが、選手や監督とかにいいかというところを中心に考えていただければ結構です。

○委員

選手あたりの気持ちを考えるならば、この最初の方が良い。椅子は、机は2,000円、借り無くても良い。やめてもいい。椅子だけ並べてもらって別の所でやれば良い。

○服部委員

集会所でできないの。

監督と視察員としゃべる10人ぐらいでやらないとしょうがない。あそこは無理。市の役員の人もお断り、県連の役員の人もお断り。

○事務局

感じとしては、千葉でやられたときに、あそこは開始式も一緒にですけど、ちょっとあれくらいの距離になりますので、ちょっと移動していただく形に。

選手じゃないですので、審判ですから。

いいですか。この場で決めていただけると、本当が一番ありがたいんですけども、もし決まらないようであれば、次回また、今年度まだもう1回くらいこの会議を開こうかなと考えておりますので、そのときに決定するということでも。

一緒ですか。できればきょう。そういつて言われるならきょう決めていただきたいですが。

今ちょうど予算要求期に入っております、今月末という形。

あれなら、長島の体育館使って、机出してパイプ椅子だけでやるという方法でどう。そのほうが選手にも負担かからんと思います。

○服部委員

視察員のときなかった、千葉。なかった。椅子だけでした。

千葉じゃない、新潟があったんや。

ありましたね。

新潟、ホテルかどこかでやったので。

必要かどうかやわね。

山口、前2列ぐらいある。

審判はあったほうがいいような気がするな、テーブルが。

審判はそんなに大勢いないので。

○事務局

すみません。なら、長島小学校の体育館を会議で使うということによろしいですか。それで、机、椅子は必要最小限、追加の机は。その辺は、太田さんとちょっとこれから打ち合わせをして、必要か否かというのを決めまして、基本、選手、監督のところには机を置かない。それから、審判、来賓の方とか前に座られる方のところに机を置くというような基本的な考えでやらせていただきますので、すみませんがよろしくお願いします。

○委員長

この辺でこの問題はいいですかね。それでは、3号議案をこれで終わりたいと思います。その他につきましては。

6 その他

(1) 会場レイアウトについて

(2) その他

○事務局

その他ですけれども、皆さん、多分前に何回も見ているかと思えますけれども、21ページ以降にレイアウト図が付いております。最初の3ページは、リハーサル大会のレイアウト図です。県のほうにも施設にかかわるヒヤリングを受けまして、この書類を持って行っております。特に、リハーサル大会等は、県のほうから施設に関しての、こう直しなさいとかいう指摘は、そうはなかったです。

ただ、本大会のほうにつきまして、遠的の競技会場と遠的の練習会場に、今1本ずつ矢取り口のテントがついている設計をしております。こちらを県の競技施設担当のほうは、1本にしてもらえないだろうかという話がありましたけれども、どうしても2本要るんだというふうに説明をして、今のところ何もお話がないので、2本付くかと思えますけれど

も、もしかしたらこれが1本になる可能性もあるということが、レイアウトの中でちょっと変わってくるかもしれないというところがあります。

国体のほうは、来年度のヒヤリングが最後になりますので、意外と細かいところまでチェックされると思いますけれども、今現在ではこの状況でいけるかと。細かいテントの位置とかは当日とか変わるかと思えますけど、このような案でいけるかと思えますのでよろしく願いいたします。

それから、最後の3ページに、的場の平面図がついております。こちらもこのような感じで、ちょっと図面と本番は変わるかと思えますけれども、このような感じでの的場のほうもつくりたいと思います。

その他のレイアウトにつきましては、以上です。

○ 委員

太田先生。近的の安土が6度にしてあるのって、意味があるのですか。5度じゃなくて。

○太田事務局長

5度です。

仮設トイレは千葉並みですか。

○事務局

仮設トイレは、今、障害者が1基ほどあれでしたので、健常者が今のところ、女の方が3つ、それから、男の方が2つ。

そうですね。どうしても仮設ですから。あとは、どれぐらいお掃除をするか。

下水、直結だったっけ。出来なかったのですね？

○事務局

そうですね。本当はもうちょっとトイレをふやしたほうがいいかなとは思いますが。

○委員

ちょっとトイレふやしたほうがいいかもしれない。

○事務局

はい。

○委員

この前、千葉へ行ったとき、一緒に行った副議長さんやその他の自治連合会の人たちがみんな、トイレが臭いとか汚いとか言って。僕にとってはあれが普通だと思ってたが、

あんまり汚い汚いって言うから。

○事務局

そうですね。もう少し、ふやすような感じにしていきたいなど。

○委員

近的の。体育館内の、選手の競技している目の前のところに審判というか役員席ですね。

パンチカーペット敷くんやけど、上の観覧席から下が見えるって。

○事務局

ああ、上の観覧席からですね。

○委員

それで、そこへ目隠しのシートみたいなものを張るといような話が一時期ありましたが。

○事務局

今ここでは、張らないような状況になっていますけれども、2階からか。

○委員

これは検討する中で、やはり見えないような工夫をというのは。

したほうがいいんやないのという話はしたが。

○事務局

そうですね。ちょっと考えてみます、その辺は。

○事務局

そうですね。こういう目隠しみたいなものをちょっと。

○委員

雨よけじゃないで、ちょっと目隠しでいいのでは、ないか。

この矢印でいくと、ここ人間が通って行くのでき。

○事務局

皇室がお見えになられたときも、ここに入っていただくわけですよ。

○事務局

ですから、上の観覧席のところに、1メートル50センチぐらいのパーテーションみたいなもので覆えば、屋根がなくても見えないというか。

○委員

それか、下のこの仕切りのところを高いやつにするか。1階のほうを。

○事務局

はい。それにつきましては、ちょっと勘考してみます。

そうですね、ごめんなさい。

もう1点、もう2点かな、県から指摘があったところが。

本大会の全体図が付いているところを見ていただきたいと思うのですが、今、選手の控所が24と書いてある、大きい30メートル×35メートルのテントですが、そちらに、女子更衣室をプレハブでつくるんですけれども、この体育館の中に、男子更衣室と女子更衣室があるんですけれども、そちらが今使わない状態になっております、国体のときには。こちらが使えないのだろうか、使っていただければプレハブ代が浮くのではないかという指摘を受けておりました。

それと同じように、またちょっと本大会の図面を見ていただきますけれども、23番、体育館のちょっと横の辺ですけれども、こちらが、市の職員の実施本部になっております。こちらを体育館の中のトレーニングルーム、今の舞台ですが、これのトレーニングの物をちょっとどかして、ここを実施本部にはできないだろうか。そうすると、プレハブ代が浮くという指摘を受けております。そちら自体は、競技には直接、実施本部たちが入るところは関係ないとはいえ、あれですけれども。女子更衣室のほうを、こちらを男子更衣室も女子更衣室も両方とも女子更衣室に使用すると、そうすればプレハブが必要なくなる。ただ、選手の控所からちょっと遠くなる。その辺のところをちょっと、今のとおりプレハブで女子更衣室はつくるんだという意見でありましたらそのようにしますし、女子更衣室使ったらという話になれば、こちらの既設してある女子更衣室とか男子更衣室を使いたいと思うんですけど、その辺のところもよろしくお願いします。

○委員

体育館の中にあるのだな。

通路のどっちかにあるの。トレーニングルームの反対側ですか。

○事務局

体育館の近的競技会場の図面を見ていただければ書いてありますので。

控室の横をって行くわけか。

○服部委員

お色直し程度に使うだったら、近いほうがいいし。多分、みんな朝から着てくる、ほとんどが。

更衣室へ行くには、そうすると、また1本通路つくっとかんと。

○服部委員

でも、この女子更衣室って書いてある男子更衣室ってここ。鏡とかあるの。

○事務局

中にあります。

入って行くのにどういう通路で行くか。雨で濡れちゃう。

○事務局

選手が通る道がこちらにありますので、図面の表を見ていただきますと、選手の控室から、近的戦の待機所ですかね。こちらを通って行っていただくか。

○事務局

まずいですか。なら、スリッパをはいていただいて、外に出てこの廊下を歩いていただく。

それをやると、今の通路の、草履を履かんでも行けるテントが欲しくなるわな。ここの突き当たりまで。

○委員

だけど、そんなに頻繁には多分使わないと思うけど。

どのぐらいの頻度があるか？

控室の後ろは通って行けない やっぱり。

ちょっと選手のところは、行かんでしょう、ここは。

○服部委員

ここへ出るってこと、ここへ。

グラウンドを横切って、野球場のほうまで。

WCの横のそこから左へ曲がって行かないと。

今まで、体育館の場合、ほとんどステージに幕を引いちゃって、ステージで着替えをするようにしよう。

○服部委員

こっちからは行けんのでしょうか。こっちからは行けんのやね。

ずっと表回って行かないかん。

21のテントは、通っては行けんということでしょう。

選手しか入れないから。これから引く選手しか入れてやれんわ。

物理的には行けるけど。

こうやって出て来ないことでしょうか。

これ、実際選手が観戦に行くときというのは、どうやって行くの。結局、やっぱり外回らんと行けんわけやわね。観戦するときは。

トレーニング室に入るとこの真ん中の通路のところは、たしかテントをつくるだったかな。裏からトレーニング室というか、真ん中の通路を入れていくところあるでしょう。

こういうふうにカギで、通れるのでどうしても控えの後ろは通らなきゃいかん。

○事務局

この図面のとおり近くにあったほうがいいというならこのままで。

○委員

逆に、既存の更衣室を使うならば、ここへ行くだけのテントが必要になってきますよと答えると。

どっちが安いかな。そうすると、結局WCのところから回って行くのか、選手控室の21のテントをエスケープするように、もう1個別ルートをつくり上げるのか。それを積算して、そこも全部、上履きでずっと行けるような。

○委員

最初に、基本的には、近いところがいいと。これは基本です。今あるところを使うとなると、今度はさっき言ったように、予算上の面でどっちが得かということになるけど、結局同じ金額だったら近いところのほうがやっぱり良い。

○事務局

県に交渉するのは、このブルーのところありますね。そこから21のテントを右側に迂回するルートをつくって、そしてこの風よけテントと書いてある文字のところがありますよね。こここのところへ、ずっとテントを張りまして、そしてこの競技会場の中に通路がありますので、ページは、今度近的のほう見ていただいて、この女子更衣室、男子更衣室の廊下、ここに接続するようなテントをずっと、迂回路をつくり上げるという、それであれば、女子更衣室、男子更衣室を両方とも女子更衣室に変えて使っていくということによろしいというふうに、お答えしてよろしいですかね。

この女子更衣室、男子更衣室の合計面積は、今の仮設の更衣室の面積よりも広いのですか。

○事務局

広いと思いますよ。

さっきちょっと気になったのは、選手が観戦のときには、結局外を回らないかんということになると、その迂回テントをつくってもらうと、そのまま観戦にも行けるようになるので、そちのほうありがたいな。

それは、左側の中から外へ出入りできるように、審判席の裏のところを抜けるように、

○委員

じゃなくて。21の風よけテントの間のことですか、この文字で言うと。

○事務局

そうした場合に、控えのほうに支障がないですか。ほかの選手が控えの選手の横をバタバタって通っていくような感じがするのですけど。

○委員

だから、控えの21番のところにもう1個つくればいいわけだな、廊下を。

○事務局

そうですね。21の北側といいますか、今、21という数字が書いてあるあたりに、迂回路みたいなものをつくる必要がいずれにせよあるんじゃないかなというのは、今思うのですけれども。

○委員

控室入る手前から曲げて、こういうふうにつくらないとあかんわな、囲うように21番を。それで、仮設テントに引っつけてしまえば、あとこう行くだけだ。

○事務局

一般観覧者の人は、体育館の中から、近的会場から遠的会場に行くのに表へ回って行かなくてはならんということではちょっと不便なので、この体育館の中からそのまま、今の21番の控え所のテント、風よけテントと書いてあるとこと、21番の間のとこを通路で、外へ出られるようにしている、土足で。

一般の人が入りやすい様に、ですね？

この近的の図面の青ですよ。近的の図面のブルーのところは全部土足

だからやっぱりこれは、普通のこの原案のままで更衣室を考えて、でもそれ以外に選手が近的を見るときに、どの通路で行くかという整理が必要ですよね。

外通って行くのですね見るときは。更衣室は今の24番のところにつくっちゃうと

履き替え所つくらないかんね。テントつくって。下駄箱つくって。

そうですね。履き替え所つくらないといけませんね。

そうすると、かなり大きいテントつくらないと。千葉みたいに。

下の観覧席は行けるんですか。

結局、一般の人が来て、土足のままで入って、外へ出られるように土足になつとる、こ
こは、観覧席は。

選手を見ようと思えば、建物に入ってきて見るよりしゃあないと。

やっぱり、更衣室は無理にでもつくらないとね。

できれば、この位置に。選手控えの横に。

○服部委員

近いほうがいいで。

あそこは倉庫にするって言っていましたね。

○事務局

はい。あの重い機械を移動するのが大変なので、そこはいろんな物資の資材置き場にす
る。

○事務局

プレハブです。ちょっとテントみたいな感じですけど、プレハブです。

そうなのですよ。別々にいるよりも、一緒にいたほうが効率良いのではないかと思うん
ですけど。

結構、空調を含めて環境悪いんか知らんけど、広さはあるからね。

器具庫あたり、空調もある程度考えとかないと、かなり暑い日だと、中が暑くなりそう
なので。

ただ、競技会の上のほうで、僕たちがバタバタすると、競技運営のほうに支障を来すか
なと思って別々にしとるところもあると思うのですけども。

そうしていただくと、一番ありがたく済むのですが

県は、いろいろ経費節減のアイデアを出して頂いていますが、なかなか経費節減と思
っても、余分な経費が余計にかかってしまう。

○事務局

23の本部について、また太田さんや弓連の方と話す中で、一緒に置かせてもらえるのか、
あるいはお話を、事務局の中でまた相談させていただきたいと思います。いいですか、そ
れで。

○委員長

じゃあ、この会場レイアウトについては、これくらいでいいでしょうか。

○委員

遠的のダブルにするかシングルにするか。

○事務局

そうですね、遠的の矢取り道の2本のほうですけど、こちら多分来年度の国体のほうで、来年度の予算、再来年度ですか、なので、来年度に県のヒヤリングがもっと細かいのが出てくると思いますので、それまでに決めていただきたいなというところです。

○委員

1本にして、幅を2倍にしたら良いのでは。

○事務局

そうです。そうしていただければ、一番。

○委員

その方がゆとりある。

真ん中に広いやつを置けば。

○事務局

来年度のこの会議のときに、また1本にするのか2本にするのかというお話をしていただければ結構かと思いますので。

○委員

じゃあ、的の数を最大限に、遠的が3つ。近的が15、最大限にとったので。その辺は、ちょっと調整の余地はあるかもしれん。

○服部委員

近的、2つでいいような気がするけど。

結局、近的のほうは、1射場あって、遠的のほうが2射場だと、回転が全然違っちゃうわけですよ。

3つかけるようにやったら。

○服部委員

ただ、3つかけると、矢取りから何からすご大変やと思うね、遠的は。

練習だけだよ。

これは。予定は3つかけるようにしてあるみたいだけど。

こっちの、右側の細いテントは要らんかもしれんな。

○事務局

すみません。そのテントはまた来年度お願いします。

○委員長

じゃあ、またいい案があったらお話しします。

それでは、会場レイアウトについてはこの辺で終わりたいと思います。

では、このほかに何かございましたら。

○事務局

また、この会議を2月の終わりから3月の頭ぐらいでもう一度やりたいなと思っておりますので、すみませんが、お願いいたします。

○委員長

あと何回ぐらいやったらいい。1回でいいか。

○事務局

もしかしたら、2回になるかもしれませんので、またそのときはご連絡いたします。お願いします。

すみません、以上でございます。

○委員長

では、これで終わりたいと思います。

どうも長時間にわたりまして、ご協力いただきましてありがとうございました。